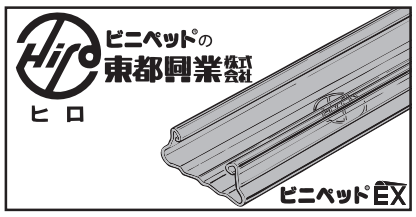


2022年（令和４年）
6月7日（火）
第1379号

園芸新聞®

発行所
株式会社園芸新聞社
〒180－0001 武蔵野市
吉祥寺北町４－７－13
電　話　0422(51)8953
ＦＡＸ　0422(55)7187
発行人　前田彰宏
購読料　1ヵ年 5,400円
振替 00130－2－85300

日本施設園芸協会 令和4年度総会開く

日本施設園芸協会は6月3日、東京都千代田区のKKRホテルにおいて令和4年度定時会員総会を開催した。農林水産省園芸作物課花き産業・施設園芸振興室長の尾室義典氏を来賓として迎えて、1号から6号議案を審議した。役員改選では鈴木秀典会長が退任して㈱誠和（栃木県下野市）会長の大出祐造氏が新会長に就任した。

誠和 大出祐造氏が新会長に

GPECを7月に開催

▽第1号議案・令和3年度事業報告について

農水省補助事業の施設園芸等燃油価格対策（継続）の実施、データ駆動型農業を実践した施設園芸「スマートグリーンハウス」の展開推進（新規）、農林水産データ管理・活用基盤強化事業（新規）、愛知県にて施設園芸・植物工場展（GPEC）（7月・東京）、施設園芸新技術セミナー・機器資材展（11月・東京）等を開催する。このほか園芸技術講座の実施、現地研修、プラスチック資源循環促進事業などを行う。

▽第4号議案・令和4年度予算について

予算額は51、663、766円（正味財産期末残高）とする。

▽第5号議案・令和4年度会費・賛助費の額及びその徴収方法

会費は年2回（4月・10月）徴収し、賛助費と個人賛助費は年1回（6月）徴収とする。

▽第6号議案　役員の選任について

4年度は2年任期の改選年にあたる。役員候補者については留任を基本としつつ、関係会社から交代や退任の意向があればそれを尊重して候補者名簿を作成した。はじめに会社都合等により11名の理事及び監事の新任が承認されたあと、役員が中座して理事会を開催、会長並びに副会長等の選出を行った。協議の結果、会長は大出祐造氏（㈱誠和）、副会長は鈴木富隆氏（全国農業協同組合連合会）と安井一郎氏（AGCグリーンテック㈱）、常任理事に藤村博志氏（日本施設園芸協会）、顧問に篠原温氏（元会長・千葉大学名誉教授）とする案が承認された。

▽その他

会員数は6社の入会（南勢資材㈲、サンケンシステム㈱、サンケンハウス㈱、㈱ヒラカワ、旭化成㈱合成ゴム技術開発部、㈱やません）と、3社の退会があり、現時点で82社・団体となった。また、団体賛助員は現時点で11団体、個人賛助員は63名。

以上、全ての議案が承認され総会が終了、このあと久方ぶりに懇親会が催された。

大出祐造新会長㊧と、鈴木秀典前会長

業界の活性化めざす
大出新会長挨拶

このたびは会長職に推薦していただきありがとうございました。

私は4年間副会長を務めていましたが、いろんなことを感じていました。まず一つは業界全体をもっと活性化させなければなりません。本会はメーカーを中心とした会であり、会員数は長きにわたって80社から90社という枠から増えていかないことが大きな問題ではなかったかと思います。日本の施設園芸は北から南までそれぞれの地域に基づく様々な形態のハウスがあったり、作り方があったりします。地域の販売店等にも入会していただき、現場での意見をもっと取り入れられるようにすべきではないかと思います。事業計画の中に会員の確保が入っていますが、力を入れて取り組んでいきたいと考えています。

施設園芸を取り巻く環境は厳しさを増しています。いま生産者は資材はもちろんのこと、農薬や肥料、あるいはエネルギーコストなど相当な比率で上がっており、経営が大変厳しい状況となっており、これまでの農業経営を大きく変化させない限りは生き残れないのではないかと思っています。また業界としてもコストダウンの問題が大きなテーマに上がってくると思いますが、いまの社会環境においてはそう簡単にできるわけではありません。しかしながら生産者が活性化するためにはそういったテーマを一つ一つクリアしていかなければなりません。

そして長期的テーマとしては国を挙げて2040年化石燃料ゼロという大きなテーマがあり、私たちもしっかりと取り組んでいかなければなりません。皆様の会社の若い人に集まってもらい、現在の実態を把握しつつ将来に向けた議論が出来る場づくりをしていきたいと思います。

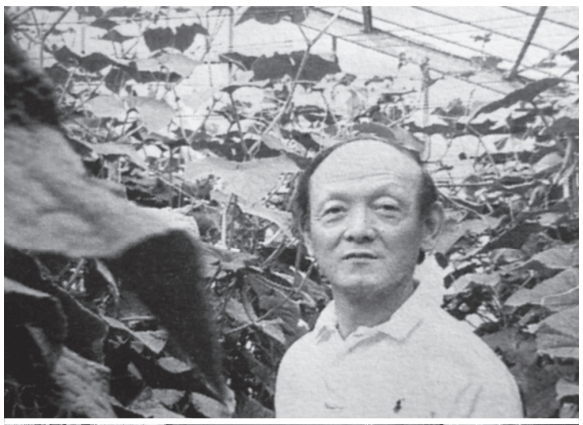
日本の施設園芸の発展に少しでもお手伝いが出来ればと思っております。経営が大変厳しい状況となっております。皆様のご指導、ご支援のほどよろしくお願い致します。

鈴木会長退任挨拶

会員や協会の皆様にご協力いただいて4年2期会長を務めることが出来たことに感謝申し上げます。コロナ禍によって後半2年間は思うような活動が出来ませんでしたが、昨年私どもの会社（大仙）の地元、愛知県でGPECが盛況に開催されたことが良い想い出になるとともに、地元に貢献できたかと思います。4年間ありがとうございました。

がんばれニッポン農業!!
全野研推奨品・有機JAS対応
針葉樹木酢液
木紅木 キクノール®
土壌改良材　植物活性液
ph2.2～2.8
キクノールとキトサンで
連作障害を克服する!!
30倍～500倍
水耕・養液栽培にも
100%純正
天候に左右されない土づくりと
病害虫に負けない樹づくりで
糖度・旨み・日持ちUP!!
有限会社 木紅木（さくもく）
福島県いわき市好間町上好間字大畑100
TEL 0246(36)5016㈹
FAX 0246(36)2314
http://www.kikumoku.co.jp
お問い合せはお気軽に! サンプル無料進呈中!!

耐久無滴農POフィルム
スーパーダイヤスター™
8年耐久
1 耐久性
●8年連続展張を実現しました。
8年耐久
●新配合剤の採用で更に
（強度・透明性）が高まりました。
当社従来品(ダイヤスター) 比
●良好な透明性を保持します。
2 透明性
●新配合技術によりスッキリした
透明感が向上しました。
当社従来品(ダイヤスター) 比
※地域、ハウス構造、気象条件によっては、耐用年数が短くなる場合があります。
耐久無滴散乱光農POフィルム
美サンラン™スーパーダイヤスター™
8年耐久
●散乱光となりハウス全体に
光がゆきわたります。
●展張作業性に優れています。
●耐硫黄性は美サンランダイヤスターと同じです。
●無滴効果が持続します。
スーパーダイヤスターの
記事を読もう！
「マイナビ農業」にアクセス
スーパーダイヤスター マイナビ農業 検索
3月9日から公開します。
三菱ケミカルアグリドリーム
本社　〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町1-2-2 三菱ケミカル日本橋ビル
TEL.03-3279-6200　FAX.03-3279-6757
農業資材の情報が満載。
当社ホームページにおこしください。 https://www.mc-agri.co.jp



（右）受章の喜びを語ってくれた原昌男さん。（左上）促成で共進会1位をとった頃（2005年）（左下）高品質・高収量のキュウリを長年作り続けた

春の叙勲・旭日単光章の栄誉に輝く埼玉キュウリの第一人者

埼玉県久喜市
菖蒲町
原　昌男さん

施設キュウリに賭けた人生

～１年目の大失敗で奮起～

令和4年春の褒賞で全国野菜園芸技術研究会（略称＝全野研）常任理事の原昌男さんが農業振興功労のかどにより、栄えある旭日単光章受賞に浴した。施設園芸黎明期からキュウリ栽培に従事するとともに、全野研あるいは地元の埼玉県野菜園芸技術研究会の要職を務め、組織の育成強化、野菜の生産と消費拡大、後進の指導・育成に尽力してきた。

原さんは昭和19年2月生まれで、普通高校を卒業してすぐに就農した。「当時このあたりは露地イチゴ、養蚕、米麦が行われていました。キュウリを始めたのは3年ほど経ったときです。農家は冬場は暇になるから勤めと同じように1年間収入があるようしたいという考えで施設園芸に切り替えました」

20代前半で思い切って連棟ハウスを建てたが、基礎は木の杭、柱は3×3㌢の鉄骨、屋根は竹材、ビニールは薄くて1年で張り替えなければならなかった。「1回目の栽培は大失敗でした。全野研初代会長の小島重定さんの本を読んでその通りにやりましたが上手くいかなかったんです。それが最初のショックで、どうしたらよいか試験場などあちこち訪ねてもナスにしたらどうですかと言われたりしました」

原さんはそれでも自分に一番合っているのはキュウリだと思っていたので、技術を習得するために埼玉県の研修を受けた。「ハウスを建てたあとだったし、もう失敗はしたくないので必死になってキュウリの勉強をしたけれども面白かったですよ」

研修後に自分の欠点を改善して栽培したところ、早くも上出来のキュウリが出来たそうだ。「もう2年目で地元の希望通りの値段で買ってくれました。そういうこともあったから続いたと思うんです」

摘芯・つる下げ併用栽培や温水潅水を採用

当時の埼玉は黒イボが主流だったが、原さんは先見の明があったようで、これからは白イボの時代になると思い、初年度から白イボを作っている。「あとから考えると小島さんの本は黒イボについてで、それも失敗の一因だとわかったんです。品種はいちばん白イボの系統が強い『北むさし』という品種で、台木は1年目が『白菊座』でしたが、軟弱で駄目だったので2年目からは『鉄かぶと』にしたんです。とにかく初年度に大失敗したことが逆に良かったのだと思います」

600坪の栽培面積で埼玉原種育成会の「シャープ1」、「グリーンラックス」、「千秀」などを作ってきた。技術的には温度管理を重要なポイントにして栽培したが、原さんは昭和48年に真冬の地温を確保して根張りをよくするために温水潅水（20℃強）を始め、またコンスタントに量がとれて実もよくするために摘芯・つる下げ併用栽培を行った。そうした技術によって毎年30㌧近くの収量を上げるようになり、埼玉県における促成キュウリの第一人者と目され、県内外から見学者が訪れた。原さんは温厚篤実で、理路整然としたわかりやすい技術解説をして多くの人から慕われる。

そして長期越冬作にしてから5年ほどが経ってからです」

いまは後継者の卓也さんが成長して栽培をまかせているので、時間があれば趣味の釣りなどを楽しみに過ごしている。「私もハウスに入って状況をつぶさに見ていますが、倅にはあえてこちらから指示をすることはしないようにしています。失敗もまた大きな勉強ですからね」

全野研で全国の仲間との交流が大きな糧に

全野研に加入して平成11（1999）年に常任理事となり、その後は事務局長を3期6年務めたあと現在も常任理事を任されている。「この度は全野研に推薦していただいて名誉ある旭日単光章を頂戴しましたが、これもひとえに関係者の皆様にご尽力していただいたお陰です。また長年支えてくれた家族にも感謝の気持ちでいっぱいです。全野研に加入して全国の篤農家や先生方と交流をはかり、多くの知識を得ることが出来たことは何物にも代え難い経験です。全野研では私がもう一番上の年になってきましたが、私の受章が後進の励みになってもらえばと思います」

OS交配　この夏・秋の定番実力品種!!
最高品質・シャリッとおいしく食感抜群

バランス良い耐病性品種（かっぱん強し）
ゆうみ（結実）637　1月～3月まき用
エクセレント620　1月～10月まき用
ちなつ PVP第20749号　1月～8月まき用

複合耐病性品種（ウドンコ・褐斑・ベト病に強い）
まりん　1月～8月まき用
ニーナ
ニーナZ（ゼット）　Zはニーナより草勢強め　周年栽培可能
兼備1号（かねそなえ）　8月～9月及び12月中旬以降2月まき用
兼備2号（かねそなえ）　1月中旬～8月中旬まき用
はやか　2月～7月まき用
勇翔（ゆうしょう）　6月～2月まき用

まりん

ニーナZ

席巻普及実力品種
恵の風　1月～8月まき用
エクセレント節成
1号　7月～9月まき用
2号　1月～8月まき用
353　1月～8月まき用

相性ひったり、バランスOK
OS交配　ブルームレス台木
ゆうゆうー輝（黒タイプ・白タイプ）
オールスターー輝
FGY
RK-3
ハウス・露地　全作型　オールシーズン適応。
立地条件や草勢のバランスを考慮し、穂木とのバランスを整えます。
ブルーム台木も、全作型に適応できますように揃えております。
詳しくは弊社にお問い合わせください。

きゅうり・かぼちゃ・メロン育成元
株式会社 埼玉原種育成会
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2,616番地
TEL：0480-85-0854（代）　FAX：0480-85-0407

OS交配種子 発売元
SEED
株式会社 シード
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2,616番地
TEL：0480-85-7211（代）　FAX：0480-85-0407

施設園芸 ―その時そこに―

⑩有機栽培を「カジル」

農研機構フェロー
新井和夫

「カジル」とは詳しくは知らないからよろしく、との意味である。野菜の研究者はどちらかというと有機栽培に冷たい。「硝酸化成菌さえいれば化学肥料だけで栽培は出来る」という人さえいた。私はそれほどでもないが「100%有機無農薬栽培が一番良い」という人でもない。いうなれば「省農薬、省化学肥料派」であろう。必要なときは化学農薬も化学肥料も使うのである。

硝酸態窒素（NO_3）は「悪」なのか？

「食物の中にはNO_3があると、体内でニトロソアミンとなってガンを誘発する」これが有機栽培野菜がモテる最大の理由であろう。最近これが怪しくなってきたのである。

太陽熱消毒を行うことで土壌中の病原菌やセンチュウ、土壌昆虫などを死滅させ、密度を低下させる

日本型食事は健康に良いが、原因の一つはNO_3を含むからである。との説が出てきたからである。それでなくても私は前から「有機肥料でも多く施せば野菜のNO_3含量は多くなる」といっていた。それかあらぬか近年NO_3を悪者にする評論家があまりいなくなった。評論家とは都合のいい人種である。そういえばあれほど騒がれたダイオキシンも、これにより健康を害した人が一人もいないと判ったら静かになった。ニトロソアミンもダイオキシンも昔も今も毒であることに変わりはない。問題は摂取する量なのである。低濃度のものを少し食べるなら毒でも毒にならないことを評論家は知るべきであろう。

とは言え、有機栽培全般が否定された訳ではない。農薬の中には長期に使えば何等かの健康障害が出るものがあるかも知れないし、農家の中には自分で食べるものは農薬を掛けないなどといわれることもある。使用は少なければ少ないに越したことはない。すなわち「省農薬」である。肥料についても土壌の悪化、作物の生育不良なども起こり得るから一部を有機肥料に変えたら良かろう。「省化学肥料」も時には有効であることは間違いない。

有機肥料は何が良いのか？

「有機無農薬栽培」にしろ「省農薬・省化学肥料栽培」にしろ「有機肥料」を使うわけだから、その特長と効果を少し述べておこう。

まず植物性にしろ、動物性にしろ、速効性の化学肥料に比べてゆっくり効いてくる。そのため作物体内にNO_3が貯まるのが遅い。作物にNO_3が少ないことの効果は先述の通りあまり重要視されなくはなったが、有機肥料の一つの利点であることに変わりはない。また有機物は土壌微生物の食べ物でもあるから根圏の微生物がひじょうに増える。このことの効果は大きく、拮抗菌となって病害を少なくし、サイトカイニンを出して若さを保つ。さらには根圏にエチレンを出し、作物を強くする、などが考えられている。私の小さな農園で㈱加藤工業所の動物有機「カトー特号」で試してみると、これらのことが実感された。また私の先輩は有機と無機の肥料で栽培したレタスを、室内で長期保存した実験で、レタスが新鮮さを長く保ち、萎れや緑色の退色が遅くなることを認めている。これぞサイトカイニンの効果であろう。

省農薬の救世主はいないのか？

「省化学肥料」栽培に比べて、「省農薬」栽培は大変困難である、というのが私の感想である。それでも世界中で有機栽培がもてはやされる結果、いろいろな、物理・化学・生物的な資材が考え出され使われている。それらの多くを述べるほど私は知識が無いので（なにしろカジッタだけだから）身近な1～2の事項について述べておこう。

（1）木酢

木酢の多面的省農薬効果はつとに知られている。曰く、小動物や虫害の忌避、土壌環境の改善、生育の調節等々。従って私は綿の有機栽培の依頼を受けた時に木酢だけでどうやら有機栽培を完結したことがあるくらいである。施設園芸でも可能な野菜はいくつもあろうと思っている。

うまくいけばそれでいいじゃないか、と皆様は思われるかも知れないが、私も研究者の端くれ、それでは満足できないのである。㈲木紅木の菊地社長からいろいろな木酢の効用を聞いた中に、「線虫の駆除」があった。私の畑で多くの野菜に使用してみると高い効果があった。だが何故効くのだろう?となると答えが出ない。長い間私の中での問題であった。

（2）太陽熱消毒

一方、太陽熱消毒はこれも無農薬栽培には今やなくてはならぬ技術であり、その方法も皆さんよく知っていられるから詳しくは述べない。ただ当初いわれていたような効果の内容は、単なる高温だけによるのでなく、超還元（酸素不足）が酸化菌を殺すことにも働いているようで、ふすまで殺菌する還元殺菌法も始められている。

さて、太陽熱消毒を勉強しているうちに面白いニュースが入った。それはこの方法は多くの土壌病害を少なくするが、同時に線虫も殺す。その原因がなんと土壌中で水と高温で分解する有機物（稲わらなど）が還元状態で発生させる有機酸なのだそうである。東大土壌学OBの先生にこのことを教わったときは嬉しかったですね。なぜってこれで木酢が線虫を殺す理由が判ったじゃないですか。木酢の大部分は酢酸を主とする有機酸なのです。木酢と太陽熱消毒の効果の部分的一致は私の近年の数少ない勉強の成果です。こんなことで喜んでいるなんて施設園芸の研究者も因果な商売ですね！

カトー特号684

㈱加藤工業所（栃木県鹿沼市）が製造・販売する動物質有機の決定版。窒素とリン酸の成分を骨粉・魚粕・肉骨粉・蹄角・乾血・フェザーミール・皮粉等、精選された動物質有機のみを原料に肥効を考慮しバランス良く配合している。成分は窒素6%、リン酸8%、カリ4%。使用例としてはイチゴ、トマト、スイカ、メロン、梨、ブドウ、リンゴなどの糖度・食味が市場で重要視される作物の栽培に最適。また、超促成・促成イチゴや越冬キュウリ・トマトなど栽培期間が長い施設園芸作物にも適している。加藤工業所の連絡先は本紙4面広告を参照されたい。

木酢液キクノール

㈲木紅木（福島県いわき市）が製造・販売する「キクノール®」は針葉樹を原料とし、専用プラントにて発がん性物質が入らないよう煙の温度（120℃まで）を一定管理の下で作る。ミネラル分や有効成分を含み、美しい赤褐色をした極めて良質な木酢液で、土壌改良材として全国の生産者に使用され信頼を得ている。酢酸をはじめとする有機酸と、微量要素の成分含有率が高く、他の木酢液では皆無といわれるカリウム等の肥料成分とアミノ酸をわずかに含んでいる。一昨年の11月に有機JAS資材リストの有機JAS規格別表1適合資材に登録された。「キクノール」の製品情報や連絡先は本紙1面広告を参照されたい。

単棟ハウス用　ビニール巻上げ換気装置
SMART KIT!!

SMART KIT 自動換気システムは生産者の労力を軽減しさらに生産性を高めます！
人と作物に快適な環境を作りだします！

アームタイプ設置例

ローラータイプ設置例

アームタイプ構成

ローラータイプ構成

製品特徴
・丈夫で長期間使用できます。
・設置や操作が簡単で、どなたでも取り扱えます。
・制御盤の管理プログラムにより、ハウスに最適な栽培環境を作り出します。
・大幅な省力化になり、投資費用も早期に回収出来ます。

オプション

雨センサー
モデル：WRS-485
3面立体感知方式
乾燥（発熱）技能
感度調節技能

WSH 友成HITEC
www.wandw.net/e-mail:top@wandw.net

販売代理店
＊九州地区：㈱J・K・Cアグロ（0965）46-0415
＊四国地区：石原和昭（個人）（087）898-5294
＊中部地区　：兼弥産業㈱　（0569）65-1256
＊北海道地区：㈱大学農園　（0167）22-8700
＊北海道地区：㈲矢野アグリ（0142）82-5366

令和３年度 農業白書公表

農業従事者 農業経営体 の減少続く

令和3年度食料・農業・農村白書が5月27日に閣議決定された。特集では「変化（シフト）する我が国の農業構造」と題し、2020年農林業センサスの公表等を踏まえ、品目別、地域別も含めた分析をしている。また、トピックスとして、「新型コロナウイルス感染症による影響が継続」、「みどりの食料システム戦略に基づく取組が本格始動」、「農林水産物・食品の輸出額が1兆円を突破」など7つのテーマを取り上げている。

○変化（シフト）する我が国の農業構造

基幹的農業従事者　減少が続いて2020年は136万人（2015年は175万人）。65歳以上の階層が全体の70％（95万人）を占め、経営主が65歳以上の経営体において、5年以内に後継者を確保している経営体は27％、していない経営体は71％に。一方、若年層（49歳以下）の割合は11％（15万人）。部門別で見ると人数では稲作や野菜部門で多いが、割合では経営体の販売金額や農業所得が比較的大きい施設野菜等で大きい。

農業経営体　108万経営体で、このうち96％が個人経営体。また団体経営体のうち法人経営体の数は増加傾向。販売金額1位部門別に見ても、法人経営体は全ての部門で増加。特に稲作部門で大きく増加している。

農地　減少傾向にあり2021年は前年に比べて2・3万㌶減少の435万㌶。減少率は首都圏や西日本の都府県において大きい。

農業所得　販売金額別の経営体数は、小さい階層で減少傾向にあるのに対して、3千万円以上の階層では増加傾向。販売金額3千万円以上の経営体数は、とくに稲作や野菜作等の耕種部門で増加している。2020年の主業経営体1経営体当たりの農業粗収益は作物収入の増加等から1、994万円に増加。農業経営費の荷造運賃手数料の増加等により農業所得は415万円に減少。また法人経営体1経営体当たりの農業粗収益は1億1、101万円に増加。農業経営費は飼料費等が増加したことから1億778万円に増加。農業所得は323万円に増加。

品目構成　農業総産出額は米の割合が減少し、畜産や野菜の割合が増加傾向。都道府県別に見ても2020年は大半の都道府県で畜産、野菜、果実が1位品目に。

今後に向けて

・我が国農業の持続的な発展のためには、若年層等の農業従事者の確保・定着と併せ、農業従事者一人一人がより大きな役割を担っていくことが必要。

・経営耕地面積に占める主業経営体と法人経営体の割合が増加傾向で、大規模層では農業所得も大きくなっていることなどから、法人化・規模拡大の取組は今後とも重要。一方で、経営耕地面積に占める65歳以上の農業従事者の割合は依然として大きく、地域農業を維持する観点から、これら農業従事者の果たす役割は引き続き大きい。

・品目構成においては米の割合が減少し、畜産や野菜の割合が増加傾向で、若年層の割合が畜産や野菜部門で高く、1経営体当たりの生産農業所得は米以外の産出額が大きい県の方が大きいことから、需要の変化に応じた生産の取組は今後とも重要。

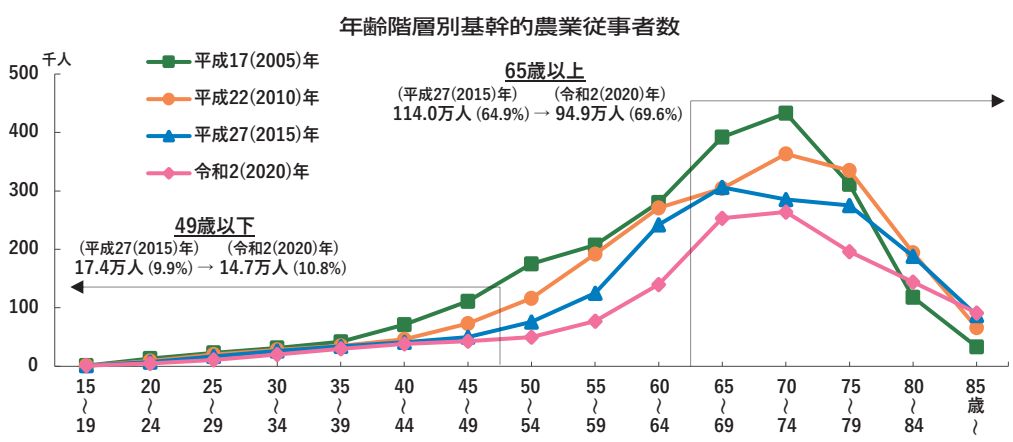
・このようなこれまでの変化の傾向は、現場の取組が反映されたものであり、今後の持続可能な農業構造の実現に向けての大きな方向性を示す道標となると考えられる。

○食料自給率と食糧自給力

2020年度の食料自給率は供給熱量ベースで米の消費が減少したこと等から、前年度に比べ1ポイント低下し37％。生産額ベースでは野菜、果実等の生産額が増加したこと等から、1ポイント上昇し67％であった。

○農業産出額と生産農業所得等の動向

2020年の農業総産出額は、前年に比べ432億円増加し8兆9千億円。生産農業所得は農業総産出額の増加等により、前年に比べ2218億円増加して3兆3千億円であった。



今年も 良いお茶が出来ました

2年前から宮内庁献上に

葉酸値が2千μg（マイクログラム）に！

埼玉県入間郡三好町
田畑園
田畑忠良さん

今年も良い出来になり田畑さんの表情も明るい

八十八夜を過ぎて新茶が出回っているが、日本三大茶の狭山茶を生産・販売している田畑園を本紙が初めて取材したのは3年前の6月だった。狭山茶は「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」と、「狭山茶摘み歌」にも歌われており、甘くて濃厚な味が特徴だ。

当時園主の田畑さんは、㈱ざから（神奈川県相模原市）の卵殻を主成分とした資材「オーバルL」や、土壌改良資材「焼成ケイカル」を使い始めたらお茶の品質がワンランク上がったことを喜んでいたが、その後の状況を聞いてみようと再訪した。すると品質が年々上がって2年前から宮内庁献上茶になったという。認定されるには茶葉の成分値も重要視されるが、葉酸、亜鉛、βカロテン、ビタミンCなど、いずれの数値も七訂日本食品標準分析表の標準値より上回った。とくに葉酸は2年前の数値が1700μg、昨年が1900μg、今年はなんと2000μgに達したそうで、これには長年生産してきた田畑さんもたいそう驚き、分析をした先生からは「田畑さん何をしたんだ」といわれたそうだ。ちなみに標準的な数値は、せん茶1、300μg、抹茶1、200μg、玉露1、000μgである。葉酸は血液の主成分でもある赤血球をつくり、体内に酸素を届ける。また、記憶力の衰え、物忘れの予防に役立つと言われている。

田畑園は元禄7年（1694年）に創業し、忠良さんは10代目。2町歩の茶畑で有機無農薬栽培に取り組み、何か良い資材があれば積極的に取り入れて栽培している。一番茶で終わって、二番茶以降はコーラ、羊羹、焼酎等の加工品や紅茶を作っているが、烏龍茶づくりもやってみたいといっている。また機能性食品の認定をめざしている。

カトー動物質高級有機肥料

動物質有機肥料は、肥料分のほか、微量要素・アミノ酸・核酸・酵素も供給します。

◆ぼかし肥料の原料としてもお使い頂けます。

【特 徴】
＊各原料の分解特性を考慮して設計配合してあります。
＊長期間の穏やかな分解で無機化も緩慢ですから、肥切れや濃度障害も緩和されむらのない養分供給が図れます。
＊土壌微生物を活性化し団粒形成・保水性・通気性の向上等土壌環境を改善されます。
＊連用しても作物・土壌を選ばず悪化させることはありません。

強力新微生物改良剤 ネニソイル 地力保全研究会推奨 土こうじん

㈱加藤工業所 肥料事業部
〒322-0033　栃木県鹿沼市府所町 20
TEL 0289-65-3121　FAX 0289-65-3124
http://www.kato-industry.com

「信頼。」の実績 50年
Choose a good one
ビニペットスプリングシリーズ
ヒフグスプリング / ソフトスプリング / ヒフグスプリングストロング / ステンレスソフトスプリング / ステンレスヒフグスプリング / ハイグレードソフトスプリング
応援したい…農業が好きだから
東都興業株式会社
〒104-0031　東京都中央区京橋 1-6-1 三井住友海上テプコビル
☎03-3566-0210　https://www.toto-vp.com/

全国土の会・新土壌診断システム
「みどりくん」運用にあたって

全国土の会
会長
後藤　逸男

地力増進法に基づいた設定

私がこれまで全国各地で土壌診断をして感じたことは、分析の基準値がなかなか統一されていないということです。それによって農家の皆さんが混乱してしまうということで、当会では地力増進法の基準に出来るだけ忠実に下限値、上限値を設定していきたいと考えています。

日本は北から南まで広く、一つの土壌診断基準で大丈夫なのか、地域によって分けた方がいいのではないかという人もいます。それも一理ありますが土壌診断分析ははっきり言ってファジーな面があります。ですから余り細かいことを言ってもしょうがないので、当会では全国統一で地力増進法に基づいた設定をしています。これまではシステム上全てを地力増進法の通りに設定することが出来ませんでしたが、今後はそれが95%ぐらい出来るようなことを考えていることになりました。ただ、私たちは国の基準に全て従っているわけではなくて勝手に変えている部分もあり、地力増進法の基準に準拠している、ということをご理解願います。

土壌診断システム「みどりくん」の今後の展開としては、次のようなことを考えていただきたい。土壌診断分析研究会に参加している皆さんにも声をかけて、どこでも同じような結果が出る分析を目指して試行錯誤しながらやっています。とくにお薦めしたいのは研究会に参加されているようなところで依頼をしていただくことです。

セカンドオピニオンとしての利用を

それから診断システムによっては交換性石灰、苦土、加里の適正値がCECにリンクされていないというところが多い。そして肥料や資材を売らんがためのコメントも散見されます。今後は皆さんが地元で分析をして、その結果を今回の新しいみどりくんに読み込んでいく。人の健康診断の場合はセカンドオピニオン（第二の意見）というのがありますが、それと同じように考えていただきたい。地元で分析をしてアドバイスを受けてもらい、それからセカンドオピニオンとして「みどりくん」にその値を読み込んで評価をしていく。とくに全国土の会の場合には第三者的な立場から土壌改良、施肥設計のためのアドバイスをを提供するというサービスを準備しています。すでに「ふくしま土の会」で試験的に運用し始めており、お陰様で見やすい、わかりやすいという評価をいただいています。

今後ですが、まずは発展的に全国土の会の会員向けにそういう準備を始め、やがては非会員の皆さんにもそういったサービスを提供していきたいと考えています。ただし、運営上最低限の実費を徴収させていただくことになろうかと思いますので、その点はご理解のほどお願い致します。

農水省
原油価格・物価高騰等総合緊急対策を実施

予備費751億円を活用

政府は4月28日の閣議において原油価格・物価高騰等総合緊急対策に関する予備費の使用を決定しており、農林水産関係の事業としては令和4年度予備費751億円を活用して「肥料の安定調達・価格高騰対策」、「飼料の価格高騰対策」、「食品原材料の価格高騰対策」、「農林漁業者に対する金融支援対策」等を実施することになった。

肥料の安定調達・価格高騰対策

1．化学肥料原料調達支援緊急対策事業

世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に伴い化学肥料原料の価格が高騰している。さらに中国やロシア等の特定の輸入先国からの原料調達が困難となっていることから、農業経営に必要な量の肥料を確保するため、代替国からの原料調達に要する経費の緊急的な支援を通じて、肥料の安定供給を図る。

具体的な事業内容としては肥料製造事業者が本年秋までに調達を要する主要な化学肥料原料（秋用肥料原料等）について、代替国からの調達に要するコスト（輸送費・保管費）の上昇分の掛かり増し経費を緊急的に支援する。（予備費100億円）

土壌診断等の取組を支援

2．肥料コスト低減体系緊急転換事業

化学肥料の原料に係る国際市況の影響を受けにくい生産体制づくりを早急に進めるため、慣行の施肥体系から肥料コスト低減体系への転換を進める取組として、土壌診断や肥料コスト低減に資する技術の導入等を支援する。

事業内容

(1)肥料コスト低減体系への転換を進める取組（土壌診断や肥料コスト低減に資する技術）を各地域で支援する。

(2)肥料コスト低減体系への転換

肥料コスト低減体系への転換を各地域で検討する場づくりを支援する。

①**土壌診断**　土壌診断及び診断結果に基づく施肥設計の見直しに必要な取組を支援。（土壌診断・診断結果に基づく処方箋の作成・適正施肥の指導）

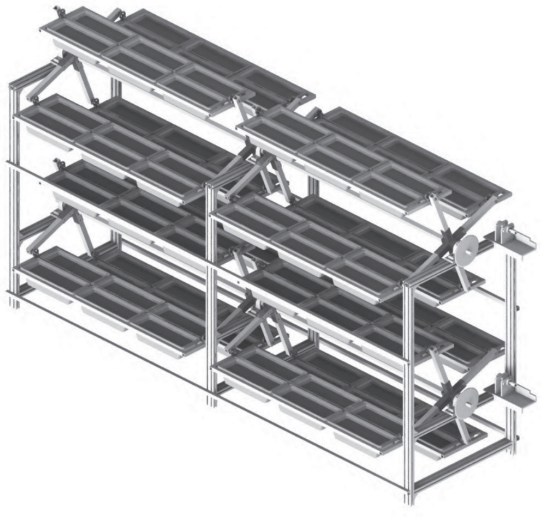
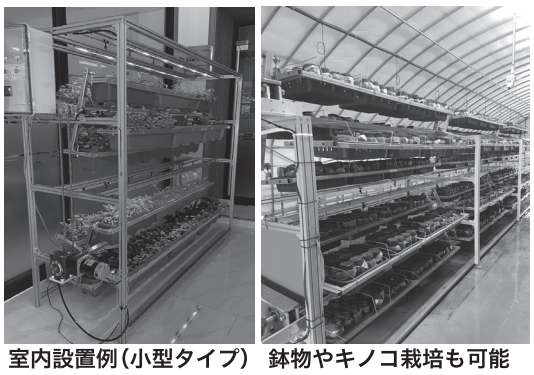
②**肥料コスト低減に資する技術**　新たに実施する「肥料コスト又は施肥量を低減する技術」を活用した取組の実証を支援し、取り組む技術に応じて公募審査時にポイントを加算する。（堆肥施用・リモセン生育診断・局所施肥技術等）

※①のみ又は②のみの取組でも対象となる。（令和3年度補正予算事業の運用改善）

(3)肥料コスト低減効果の情報発信

肥料コスト低減体系の効果の情報発信を支援する。

本事業の問い合わせは農林水産省農産局技術普及課へ（03―6744―2435）

次世代回転自動栽培システム　新発売
回転システムでハウス栽培面積2倍以上増加可能！

1 回転型垂直４段栽培
多段式栽培で単位面積当たりの生産量が増加し抜群な経済性！
2 自動潅水＆自動補光
潅水量と照射量を自動でコントロールして大幅な省力化を実現！
3 幅広い使用用途
花、育苗、ベビーリーフ等の野菜栽培に最適！

室内設置例（小型タイプ）　鉢物やキノコ栽培も可能
サイズ＝W70×D192×H198　重量＝80㎏
基礎技術＆特許権利者：韓国・忠北農業技術院
国内発売元
株式会社プラスワイズ
住所：新潟県三条市柳川新田997
電話番号：0256-39-0084
FAX：0256-39-0083
Web Site：plusys.co.jp
Web Site
製造元
Plant Your Tomorrow!
ジャンオートメーション
Jang Automation Co.,Ltd.
忠北清州市上堂区琅城面ダンジェ路2004

野菜流通カット協議会が総会

会員数が100社に達する

加工・業務用野菜の転換期

加工・業務用野菜青果物関連業界の健全な発展を目的に活動を行っている野菜流通カット協議会は、令和4年度通常総会を5月11日に東京都千代田区のKRホテル東京において開催した。同会の活動は年々活発化し、2015年の設立時は57社だった会員数が100社まで増加した。

はじめに木村幸雄会長が挨拶に立ち、「いまこそ加工・業務用や冷凍用として国産野菜を見直してもらう大きなチャンスである」と述べ、来賓の農林水産省大臣官房生産振興審議官の安岡澄人氏と、日本施設園芸協会の鈴木秀典会長が祝辞を述べた。総会では1号議案から4号議案までを審議していずれも可決された。

▽第1号議案　令和3年度事業報告及び決算について

総会と理事会の開催、研究・情報交換・交流事業におけるコロナウイルス感染症の影響調査や主要野菜の品目別需要量調査等の実施、加工業務用野菜の普及拡大を目的とした各種イベントでの協賛・賛助・協力、農水省との意見交換会、国内現地検討会（北海道・かぼちゃ）やセミナーの実施、水田農業高収益作物導入推進事業成果発表会などの事業を行った。決算は収入が1千55万9，361円（前年度繰越金を含むと1千946万3，344円）で、支出の部が710万5，678円（次年度繰越金1千235万7，666円）であった。

▽第2号議案　令和4年度事業計画及び予算について

今年度は総会及び理事会の開催、加工・業務用野菜等の普及・拡大に向けた各種イベントへの協賛や賛助等、研修会の実施、ブロッコリー機械収穫実演会・スマート農業関連セミナーの開催（11月・石川県）のほか、調査事業等を実施する。予算については前年度繰越金を含め2千336万7，666円とする。

▽第3号議案　会費の額及び徴収方法について

会員1社につき12万円、準会員及び賛助会員1社につき6万円を徴収する。また新賛助会員として入会する際は入会金5万円を徴収する。

▽第4号議案　会員の入退会について

4月20日現在で会員2社、賛助会員1社であった。

全ての議案が承認され総会が終了、このあと新入会の賛助会員を含む6社の製品プレゼンテーションが行われた。

国産冷凍野菜の強化を

木村会長

コロナ禍で中国のタマネギ産地がロックダウンとなって輸入が滞り、国産タマネギも天候不良で北海道産が不作となり価格が高騰しました。しかしながら、加工・業務用野菜において国産品を使ってもらう方向に導くチャンスではないかと思われます。品目によっては中国産と国内産の価格が逆転していることもあり、加工・業務用野菜は価格や量を含めてバランスが崩れている状況です。当会は産地育成を大きなテーマにしてきましたが、いまが最大のチャンスと捉えて事業を推進していこうと考えています。そして生産者には本格的に冷凍野菜向けの栽培に向き合う時期が来ていることを伝えています。国産野菜のシェアを伸ばすためにも当会はぶれることなく事業を進めてまいります。

産地づくりの強化図る

安岡審議官

総会の開催おめでとうございます。現在は加工・業務用野菜の転換期に来ているのではないかと思います。キャベツ等のサラダパックが増えたり、冷凍用野菜あるいはミールキットの国産熱が高まっています。円安の影響や、コロナ禍で中国からの輸入が不安定になっており、実需者からは国産がもう少しなんとかならないかとの声が強くなってきました。中国の産地は相当コストが上がってきているようです。

一方、国内に目を向けると水稲から野菜へ転換する動きがあって、加工・業務用をやりたいが実需者とどのように繋がればいいのか思案している産地もあり、様々な問題を解決していけばチャンスがあるのではないかと思います。そして今年は冷凍品についてもしっかり対応していくことをテーマにしています。農林水産省としては新たなニーズに対応した国産加工・業務用野菜の産地づくりを進めてまいります。

JA全農
肥料大幅値上げ

全国農業協同組合連合会（JA全農）は秋肥（6～10月）における都道府県組織への卸売価格を決定したが、前期比で25～94%という大幅な価格上昇となった。JAはその理由として、「肥料原料は穀物相場の上昇から好調な需要が続くなか、ベラルーシに対する経済制裁、中国の輸出規制、ロシアのウクライナ侵攻により、世界有数の肥料輸出国からの輸出が停滞し、限られた代替ソースに世界中から需要が集中したため、需給がさらにひっ迫するとともに、世界的に原料調達の先行きに対する不安が高まっています。このような情勢を受け、窒素、りん酸、加里の国際市況はすべてが史上最高値まで上昇し、今後も高い水準で推移すると見込まれます。また、外国為替相場も日米の金利差の拡大を受け急激に円安が進行しました」と、価格引き上げに至った見解を述べている。

なお、政府・与党は今後も高値圏での推移が続くとみられることから、新たな補助金制度の検討に入った。

分類		品目	成分	前期比(＋)
単肥	窒素質	尿素(輸入・大粒)	46%	94%
		尿素(国産・細粒)	46%	73%
		硫安(粉)	21%	45%
	りん酸質	過石	17%	25%
		重焼りん	35%	25%
	加里質	塩化加里	60%	80%
		けい酸加里	20%	36%
複合肥料		高度化成(基準)	15-15-15	55%

※価格変動率は本会の県JA・経済連向け供給価格ベースであり、JA・農家向け供給価格の変動率とは一致しない。
※複合肥料は価格指標となる基準銘柄であり、流通上の銘柄とは異なる。

村田の苗は土づくりを基本とし
環境にやさしい手作り苗です!!

全国各地のJA（支所を含む）のほかに問屋等 200 件余りの取引先への苗出荷を通して、生産者の方々の栽培を支えています。村田の苗は全国的に高い評価をいただき、数々の賞を受賞しています。

キュウリ接木苗 7.5 ㎝
本葉2～2.5 枚まで

トマト接木苗 9.0 ㎝

好評2本立苗

育苗種類はキュウリ、トマト、ナス、メロン、スイカ、カボチャなど多種類に及びます。ここに示したのはほんの一例です。

ナス接木苗 7.5 ㎝
本葉 4.5～5.5 枚

ピーマン苗 9.0 ㎝
本葉8～10 枚まで

ご注文はお近くのJA、種苗店等を通じてご用命いただいています。
なお、お問い合わせは下記へ。

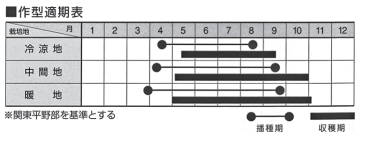
(株) 村田農場
murata
〒791-0214 愛媛県東温市南野田734-1
TEL 089(964)7878　FAX 089(964)0406
ネットからのご注文も承っています。 http://muratafarm.co.jp

夏播き小松菜の特選品種!!

明晴（メイセイ）

第65回全日本野菜品種審査会
1等特別賞受賞
耐暑性強く品質の良い
夏播き品種

■作型適期表



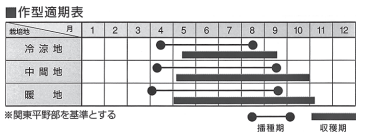
※関東平野部を基準とする

特性
◦特に耐暑性が強く夏蒔き栽培が最適期となります
◦草姿は半立性で、葉柄は折れにくく丈夫で、葉数が多く結束作業が容易です

CR葉山（ヨウザン）

第65回全国野菜品種審査会
3位入賞
根こぶ病抵抗性で
品質の良い夏蒔き品種

■作型適期表



※関東平野部を基準とする

特性
◦特に耐暑性が強く夏蒔き栽培が最適期となります
◦草姿は立性で、葉柄は特に太く折れにくいので、結束作業が容易です

●この他にも各作型に適応する品種があります

東洋農事株式会社　〒309-1127　茨城県筑西市桑山 2000-1
電話 0296(57)2225㈹　FAX0296(57)9712